

調査研究資料

No	資 料 名	発 行 年	著 者・編 者	備 考
1号	職業訓練指導員のためのプログラム学習の手引	昭和46年	調査研究部	
2号	昭和33年職業訓練法の成立過程	昭和47年度	木村 力雄	山見豊著の卒業論文を 木村力雄氏が指導す
3号	徒弟学校の成立	〃	〃	貴村正著の卒業論文を 木村力雄氏が指導す
4号	職業訓練指導員のための教育原理	〃	木村 力雄	
5号	公共高卒養成訓練3類課程のあり方と実施上の諸問題について	〃	泉 輝孝	
6号	総高訓入校選考に対する意見調査結果	〃	戸田 勝也	B 4 版
7号	技能連携制度の研究	〃	佐々木輝雄	村上有慶著の卒業論文を 佐々木輝雄氏が指導す
8号	労働基準法における技能者養成規定の制定過程について	昭和48年度	木村 力雄	B 4 版
9号	総高訓における中途退校に関する調査研究	〃	戸田 勝也	
10号	職業訓練および職業訓練校に対する意見と希望	〃	富田 康士	
11号	(実験校) プログラム学習研究会	〃	調査研究部	
12号	職業訓練指導員のための教育原理	〃	木村 力雄	
13号	総合高等職業訓練校機械科カリキュラムの実態	昭和49年度	森 和夫	
14号	英国のモジュール訓練体系について (翻訳書)	昭和50年度	内田 悦弘	翻 訳
15号	国家資格の分析と職業訓練との関連について	〃	富田 康士	B 4 版
16号	産業におけるトレーニングオフィサーに対する人材需要について	〃	泉 輝孝	B 4 版
17号	I L O のモジュール訓練体系について	〃	宗像 元介	「技能と技術」誌掲載論文
17号	勤労者の職業意識等に関する調査・第一次集計結果	〃	泉 輝孝	※ No 17号 二部あり
18号	カリキュラム改善の方法理論 一理論と実技との融合をめざして一	昭和51年度	田中 萬年	
19号	西ドイツの教育訓練の現状と方向	〃	内田 悦弘	

No	資	料	名	発行年	著者・編者	備	考
20号	電気入門・理論Ⅰ			昭和51年度	西見・田中		
21号	電気入門・実験			〃	西見・田中		
22号	発見学習法 一再訓練の国際的実験― (翻訳書)			〃	石川・泉・宗像	O E C D R, M, ベルビン 著の翻訳	
23号	I L O モジュール訓練システムについて			昭和52年度	石川・宗像		
24号	大企業技能者養成修了者の意識(統計表) 一中間集計一			〃	泉 輝孝		
25号	行動分析に基づく訓練システム設計の仕方			〃	安江 節夫		
26号	訓練ニーズの変化と公共訓練校の対応に関する調査結果報告書(中間集計)			昭和53年度	木谷 幸男		
27号	電気入門・実験			〃	竹下・田中		
28号	成人職業訓練コースに関する一考察			昭和54年度	戸田 勝也		
29号	第三次産業訓練職種開発予備調査中間報告			〃	安井 章		
30号	職業訓練関係資料集 [I] 《大正6年～昭和12年》			〃	佐々木・田中		
31号	中高年者の転職と職業訓練			昭和55年度	泉 輝孝		
32号	中高年訓練生の学習困難点に関する研究			〃	戸田・七尾		
33号	能開訓練受講者の職歴と意識			〃	富田 康士		
34号	教科方法研究資料 [I] A 「清家 正の工業教育論」、B 「訓練方法設定の経過」			〃	田中 萬年	教科方法研究会	
35号	開発途上国に対する技術移転促進のための人材育成について 一企業内教育研究会中間報告一			昭和56年度	泉ほか3名	企業内教育研究会	
36号	職業訓練関係資料集 [II] 《上・昭和13年～昭和16年》、《下・昭和13年～昭和16年》			〃	佐々木・田中	上・下2冊で1セット	
37号	技能労働者の雇用と賃金の実態(昭和54年度賃金構造基本統計調査特別集計結果)			〃	安井 章		
38号	西ドイツの「段階訓練」について			〃	小原 哲郎		
39号	第三次産業訓練職種開発研究報告書			〃	泉・安井・足立		
40号	職業訓練校入校者選考と職業適応性について			昭和57年度	佐藤 信弘		
41号	向上訓練受講者の実態に関する調査結果報告書			〃	泉ほか3名		

No	資 料 名	発 行 年	著 者・編 者	備 考
42号	「技術革新・中高齢化と人材の有効活用に関する調査」結果速報	昭和57年度	泉・安井・七尾	企業内教育研究会
43号	「技術革新・中高齢化と人材の有効活用に関する調査」結果報告 『メカトロニクス時代の人材開発』企業内教育研究会編 大蔵省印刷局発行 ¥1600	〃 〃	〃	〃
44号	教科方法研究資料 [II] A 「総合職業補導所設立の経緯」、B 「技能者養成規程の成立過程」	〃	田中 萬年	教科方法研究会
45号	Summary of the Results of the 'Study on the Development of Human Resources in Periods of Technological Innovations and Aging Workforce'	〃 〃	泉 輝孝	No43号の要約を英文に翻訳す
46号	高学歴社会における職人の地位意識 一建設関連職種従業員の就業と技能に関する調査結果報告一	昭和58年度	〃	
47号	能力再開発訓練への訓練適応性検査の適応に関する一考察	〃	七尾 和之	
48号	教科方法研究資料 [III] 職業訓練と作業分析	〃	田中 萬年	教科方法研究会
49号	中小企業における技術革新の進展と人材の有効活用に関する調査報告	〃	小畑・安井	
50号	小零細企業における従業員教育の意味について 一小零細企業が公共向上訓練に従業員を出せない理由一	〃	戸田 勝也	
51号	文部系短期大学の再編過程に関する研究 一職業訓練短期大学校に関する研究序説一	〃	富田 康士	
52号	中高年問題と労働市場の機能	〃	小原 哲郎	
53号	公共向上訓練に対する中小企業からの期待に関する一考察	〃	戸田 勝也	
54号	メカトロニクス時代の技能者養成	昭和59年度	泉 輝孝	企業内教育研究会
55号	新時代の企業内職業能力開発の課題と方向 一新しい「学習企業」をめざして一 No54,55号の統合刊行『これからの職業能力開発』企業内教育研究会編 大蔵省印刷局発行 ¥2000	〃	〃	〃
56号	心身障害者の訓練適応性の診断と活用 一「訓練適応性検査」の意義と実際一	昭和59年度	泉・篠塚	訓練適応性検査開発研究会
57号	技能診断にもとづく溶接技能者の技術力の向上について 一公共向上訓練コース設定に関する研究一	〃	戸田・神田	溶接技能クリニック 研究委員会
58号	溶接系訓練適応性検査の妥当性検証	〃	戸田 他4名	
59号	Problems and Prospects of In-Company Human Resources Development in a New Era	1988	泉 輝孝	55号の英訳版
60号	技術革新時代における向上訓練への期待 一先端技術関連短期コースを利用している企業や労働者の意識一	昭和60年度	小畑 宣子	
61号	向上訓練と技能の基礎	〃	小原 哲郎	

No	資 料 名	発 行 年	著 者・編 者	備 考
62号	職業訓練短期大学校におけるカリキュラム編成とその展開過程	昭和60年度	富田 康士	
63号	技術力の向上と人材開発に関する調査結果報告	〃	泉 輝孝	
64号	自作ビデオ教材制作に関する一考察 一教材改善のための評価方法、主に情報収集法を中心として一	〃	下山 他3名	
65号	向上訓練修了者調査にもとづくカリキュラム評価 一 “溶接技能クリニック”の訓練目標の再確認と授業方式の改善一	〃	戸田 下山 神田	
66号	職業能力開発文献情報ダイジェスト 第一輯 メカトロニクス関連文献	〃	天谷 正 他	職業能力開発情報活用研究会
67号	熊本テクノポリスにみる技術移転と人材育成 『ハイテク時代の地域振興と人づくり』職業訓練研究センター編 大蔵省印刷局発行 2000	〃	泉 輝孝 他	地域訓練計画研究会 昭和61年6月発行
68号	訓練ニーズの変化と公共職業訓練の対応に関する調査結果 一中間報告一	〃	小畑・泉	
69号	職業能力開発のためのC A Iに関する調査研究報告書	〃	末武 国弘 他	職業能力開発C A I研究会
70号	単位制訓練（モジュール訓練）一その理論と方法一	昭和61年度		
71号	向上訓練と「標準的な作業」一“ねらいどころ”と“目安”の作業分析	〃	小原哲郎	
72号	“半自動溶接技能クリニック”のコース開発及び訓練実施結果に関する研究	〃	下山・戸田ほか	
73号	職業能力開発文献情報ダイジェスト 一第二輯 教育訓練関連文献一	〃		職業能力開発情報活用研究会
74号	M E 化におけるシーケンス制御教材の検討 一フローチャート表現の特徴と問題の分析より一	〃	西見安則	
75号	高齢化社会における労働者の自己啓発促進について	〃	奥田健二 他	企業内教育研究会
76号	向上訓練コース開発に関する考察	〃	脇山雅史	
77号	生産工程の統合化と測定技能のとらえなおし 一向上訓練コース設定に関する研究（その2）一	〃	戸田勝也 他	富山技能開発センター 協力
78号	コンピュータを用いた教材開発野基礎研究 一教育工学研究と職業能力開発一	〃	北垣郁雄	
79号	従業員類型別教育訓練コース及び教材開発 一中期のための向上訓練コース開発一	〃	若林俊治 他	従業員類型別教育訓練コース 開発プロジェクト
80号	C A I 教材の開発と試行に関する研究 一中間報告一	〃		職業能力開発C A I研究会
81号	シーケンス制御訓練内容の考察 一自動制御のM E 化に訓練内容をどう対応させるか一	〃	西見安則	
82号	訓練ニーズ調査の意義と方法 一中間報告一	昭和62年度	泉・藤本	